





## メニュー画面からの操作

### ■フレーム数の設定

表示されている、いずれかのフレーム数を選択します。



希望するフレーム数をUPまたはDOWNボタンで選択し、SETボタンでセットします。  
選択可能なフレーム数は7 FPSまたは14 FPSです。  
※フレーム数とは1秒間に何度画面が更新されるかを言います。(滑らか具合)

### ■記録時間の設定

表示されている、いずれかの記録時間を選択します。



希望する記録時間をUPまたはDOWNボタンで選択し、SETボタンでセットします。  
選択可能な記録時間は10 MINまたは15 MINです。

## USBメモリー

### 7. パソコンへの接続

本製品はUSBミニコネクター(Bタイプ)が接続できるジャックが御座いますので、お手持ちのパソコンにUSBメモリーとして、接続することが可能です。本製品に保存された画像ファイルをパソコンに取り込み、パソコンのプレイヤーで再生することや、運転記録としてデータを保存することができます。また、USBメモリーとしてファイル、フォルダを消去することもできます。  
※ミニUSBケーブルはオプション設定となりますので、ご使用されるお客様はサービスセンターまでお問合せください。

ミニUSBケーブルを接続してパソコンと接続すると、自動的に現在のモードを終了し、USBメモリーモードに入ります。USBケーブルを取り外した場合の動作は、本製品の電源状態によって異なります。電源が入っている場合は自動的に録画モードになります。再度USBを接続するとUSBメモリーモードに復帰します。電源が入っていない場合、USBモードを終了し、電源オフになります。

## 記録方法

### 4. 記録のしかたについて

本製品をフロントガラスに取り付けると、適切な取付位置に取り付けてください。  
フロントガラスに水分、油分がなくなるよう、拭き取ってください。  
本製品にmicro SDカードを差し込んだら、裏面の両面テープを剥がしてください。  
フロントガラスに貼り付けたら、電源ケーブルを車内の内張りへ収納し、配線が妨げにならないようにします。自動車側のシガーソケットへ挿入してください。  
カメラレンズの角度調整は詳細設定の画像確認の項目を参照してください。  
以上が整ったら、準備完了です。

#### ⚠ 注意

注意本製品を取り付ける場合は取付説明書をよくお読みになってから、取り付ける事をお勧めします。

本製品を適切に取り付けたら、自動車電源をオン(ACCオン)にします。  
自動車電源がオン(ACCオン)の時から記録が開始され、オフにするまでは、常に記録し続けます。記録時は本製品のLED、赤色・緑色の両方が点灯します。自動車電源がオフになったら、赤色・緑色のLEDは消灯します。

#### ⚠ 注意

一部の録画機器でLED交通信号が記録されない問題が発生しておりますが、本機ではこの問題に対応するようにしているため、点滅のように記録されます。又同様の理由により、蛍光灯や、水銀灯などの電源周波数で明るさが変化する照明でも点滅した状態で撮影される場合があります。

#### ⚠ 注意

付属の映像ケーブルを接続しながら録画する場合、モニターしている映像が途切れる場合がありますが、これは録画データを保存する時にシステム上発生するもので故障ではありません。

#### ⚠ 注意

電源オン時にLEDランプが赤く点滅した場合は、バックアップ電池が低下したことを意味します。お客様で対応するのではなく、サービスセンターまでお問い合わせをお願い致します。

#### サービスセンター

株式会社 慶洋エンジニアリング  
〒105-0004 東京都港区新橋6-13-1  
第三長谷川ビル5F  
TEL 03-3431-8194 (お問合せ・サービス)

## 参考情報

### 補足

#### ファイル形式

本製品のファイルフォーマットはAVIコンテナを使用したMJPEGファイルで構成されていますので、AVIが再生できるプレイヤーであれば再生が可能です。又データ処理で一枚の静止画を取り出す事は可能です。

### ■記録時間

画像記録時間は使用するフレームレート(FPS)、micro SDカードによって異なります。

#### 記録可能時間(推定)

	1GB	2GB	4GB	8GB	16GB
7FPS	約1時間	約2時間	約4時間	約8時間半	約16時間半
14FPS	約30分	約1時間	約2時間	約4時間	約8時間

画像ファイルサイズは映像状態によって変化しますので、この記録時間は目安です。

2GBを使用した連続記録で、10分単位ファイル記録モードで、停止した場合、過去の50分と現在の最大10分まで記録されますので、事象発生までの過去経過をたどる事ができます。

## 表示メニュー

### 5. 記録した画像の再生

本製品を起動中に映像ケーブルを接続すると、【データ表示】画面を表示します。  
※起動前に映像ケーブルを接続すると、記録モードになりますのでMENUボタンを2秒以上押し、【データ表示】画面に移行してください。  
記録した画像は年、月、日と階層ごとで分かれて保存されています。

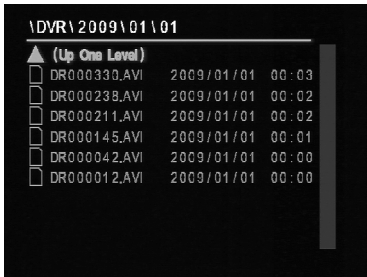


再生したいファイルをUP又はDOWNボタンで選択し、SETボタンを押すと記録された画像が、再生されます。

再生中に各ボタンを押すと下記の様な機能が作動します。

- SETボタンを押すと一時停止します。(再度SETボタンを押すと再生が再開されます。)
- UPボタンを長押しすると早送りし、短押しすると次に記録された映像を再生します。
- DOWNボタンを長押しすると巻戻しし、短押しすると前に記録された映像を再生します。

目的の時間(画像)に近くなったらSETボタンを押して一時停止させ、再度SETボタンを押すことにより、再生をさせて目的の画像を再生させます。  
任意のファイルを選択した場合、再生中又は一時停止中にMENUボタンを押すとファイル選択画面に戻ることができます。UP又はDOWNボタンで目的のファイルを選択し、SETボタンで再生を行なうことができます。



ファイルは最新の記録から順に表示されます。

最初のテキストはファイル名を示し、記録開始の時間(時:分:秒)でファイル名が作成されます。

次のテキストはファイルが作成された年月日を示します。

最後のテキストは録画開始時間を示します。

### 6. 画像データの消去方法

記録した画像ファイルを消去することができます。  
ファイル消去はフォルダ表示内でUPまたはDOWNボタンでファイルを選択し、MENUボタンを押すと、ファイル消去メニューが表示されます。  
選択されたファイルはハイライトします。

#### 1つのファイルを消去する場合は

メニューの【1 ファイル消去】を選択し、SETボタンを押してください。

消去が終了すると再度、フォルダ表示に戻ります。

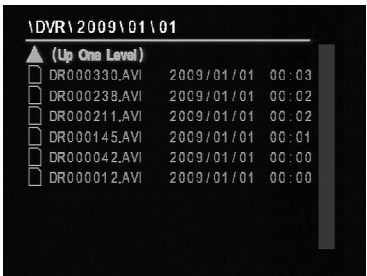
#### 全てのファイルを消去する場合は

【全ファイル消去】又は【フォーマット】を選択してください。

また、フォルダを選択し、【1 ファイル消去】を選択すると、その選択された下全てを消去することができます。

#### ⚠ 注意

ファイル消去メニューでファイル消去を行なうとフォルダが消去されない場合があります。フォーマットを行なうと、全てのフォルダ、ファイルが消去されます。



ファイルは最新の記録から順に表示されます。

最初のテキストはファイル名を示し、記録開始の時間(時:分:秒)でファイル名が作成されます。

次のテキストはファイルが作成された年月日を示します。

最後のテキストは録画開始時間を示します。

これらのファイル情報を元に不要な画像ファイルを消去してください。

## 製品仕様

カメラ	1/4インチ CMOSセンサー
画素数	640×480 30万画素
水平画角	水平 97°
垂直画角	垂直 77°
ビデオ出力	NTSC 1 Vp-p/75 Ω
最低被写体照度	10 Lux以下
S/N比	48 dB以上
サブキャリア	3.579545 MHz±200 Hz
ホワイトバランス	AUTO
録画フォーマット	自動録画(MJPEG/AVIフォーマット)
電源・消費電流	DC 9~16 V
動作温度範囲	-20℃~+60℃
本体質量	約250 g
外形寸法	W: 125.3×H: 59.5×D: 34.6 mm